

国内クレジット認証委員会御中

実績確認概要書

平成 22 年 2 月 5 日

審査機関名 SGS ジャパン株式会社

1. 排出削減事業の概要

排出削減事業名	八本松病院におけるガス焚ボイラーおよび GHP の電気式高効率ヒートポンプへの転換による省エネ事業
承認番号	JCDM-PJ0027
排出削減事業者名	医療法人社団 葵会
排出削減共同実施事業者名	株式会社 三井住友銀行 株式会社 リサイクルワン (その他関連事業者：豊国工業株式会社)
事業実施場所	八本松病院 (広島県東広島市八本松東三丁目 9 番 3 0 号)
事業の概要	本事業は、病院の GHP を高効率の EHP に更新し、エネルギー効率を改善することで、CO ₂ を削減する。また、給湯設備については、高効率電気式給湯機を導入することによって、CO ₂ の削減を図る。
排出削減量の計画	346 tCO ₂ /年 (事業実施期間合計 1,239 tCO ₂)
国内クレジット 認証期間	開始日 2009 年 9 月 1 日 終了予定日 2013 年 3 月 31 日
排出削減方法論	方法論番号 002 ヒートポンプの導入による熱源機器の更新 方法論番頭 004 空調設備の更新

2. 本実績確認の対象期間

2009 年 9 月 1 日～2009 年 12 月 31 日 (第 1 回目実績報告)

3. 実績確認結果

本実績報告期間における排出削減量は、承認排出削減事業計画の「モニタリング対象指標のQA/QC」に基づき算定されており、適正であることを確認した。

排出削減量	79t-CO2
-------	---------

4. 実施した実績確認手続きの概要

以下の実績確認手続きにより、報告された排出削減量に重大な誤りがないことを確認している。

要件	実績確認手続き
排出削減量が承認排出削減計画に従って実施した結果生じていること	<ol style="list-style-type: none">1) 開始日の確認（初回実績確認の場合） 排出削減事業計画通り、事業が開始されていることを確認した（2009年9月1日）。2) 対象期間中の設備稼働確認 更新されたヒートポンプ給湯器及び高効率 EHP は実績確認期間中、継続的に稼働していることを確認した。
排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていること	<p>排出削減量は、承認排出削減事業計画に従って当該計画を実施した結果生じていることを確認した。</p> <ol style="list-style-type: none">1) モニタリング方法の確認 承認排出削減事業計画に従って、ヒートポンプ給湯器及び高効率EHPが導入されていること、及び本実績期間において導入設備が稼働していることを、モニタリング対象指標の実績により確認した。具体的には、毎日、設備毎に電子媒体で記録される電力使用量データを、担当者が月間集計し、そのデータに基づき実績報告書が正確に集計されていることを、証拠との突合、検算などにより確認した。2) 活動量の正確性 本事業においては該当しない。3) 単位発熱量、排出係数等の係数の確認 排出削減量の算定式及び使用されている単位発熱量、排出係数等が方法論（排出削減方法論について：別表）及び承認排出削減事業計画に従っていることを確認した。4) 排出削減量算定方法及び算定結果の確認 事業実施後排出量、ベースライン排出量は、方法論及び承認排出削減事業計画に従って適切に計算され、算定結果は

	正確であることを確認した。
算定期間が 2013 年 3 月 31 日を超えないこと	算定期間は2009 年12月31 日までであり、2013 年3 月31 日を超えていない。

5. 特記事項

確認した排出削減量（クレジット量）に相当する省エネ量について、原油換算21.4klであることを確認した。

以上